

??????????

画家ホアキン・ソロージャ・イ・バスティダ (Joaquín Sorolla y Bastida : 1863 年、バレンシア - 1923年、セルセディジャ) の住居兼アトリエの当時の佇まいを今に残すソロージャ美術館 (Museo Sorolla) には、彼の作品の最大のコレクションが所蔵されていますヨーロッパで最も完全な状態で保存されている芸術家の住まいの一つであり、ソロージャ自身が設計した庭園はマドリードの美しいオアシスとなっています。

チャンベリ地区 (Barrio de Chamberí)

にあるこの美術館は、未亡人となった妻クロティルデ・ガルシア・デル・カステイージョ (Clotilde García del Castillo) の希望で創設されました。彼女は夫を記念して美術館を設立するため、1925年に遺言を残し、スペイン国家へ財産のすべてを寄贈しました。美術館には、ソロージャが存命中に収集していた品々が集められています。美術館の中心となっているのは彼の絵画とデッサンで、保存されているコレクションの中で最も広範囲に及ぶ代表的なものです。

夫人と子供たちが寄贈した作品で構成され、1951年にはソロージャの息子であるホアキン・ソロージャ・ガルシア (Joaquín Sorolla García) がすべての財産を寄贈したため、所蔵作品が増えました。1982年からは、コレクションを完成すべく国が作品の入手を行い、さらにその数は充実したものとなっています。

ソロージャは美術館にある他のコレクションを構成する、数々の品を収集していました。中でも、彫刻、陶磁器、宝飾品類、古い写真、彼が受け取った書簡の貴重な記録が際立っています。その他、年代物や新しい様々な家具、数多くの繊維製品や何点かの金銀細工も展示されています。

Hearing accesibility

????????????????????????

サービス

 Audioguías	 Biblioteca
 Cambiador de bebés	 Consigna / Guardarropa
 Puntos de información	 Servicio de visitas guiadas
 Tienda	

興味に関する情報

所在地

Paseo del General Martínez Campos, 37 28010

電話番号

(+34) 91 310 15 84

ウェブ

<http://www.culturaydeporte.gob.es/msorolla/inicio.html>

バス

5, 7, 14, 16, 27, 40, 45, 61, 147, 150

タイムテーブル

火曜～土曜：9:30～20:00

日曜・祝日：10:00～15:00

休館日：毎週月曜、1月1日・6日、5月1日、11月9日、12月24日・25日・31日

観光地

Chamberí

Eメールアドレス

museo.sorolla@cultura.gob.es

地下鉄

Gregorio Marañon (L7, L10) Iglesia

入場料

入館料金：3 €

割引料金：1.50 €

年間パス：25 €

5 館共通ミュージアムカード (装飾
[さらに詳しいインフォメーション](#)。

美術館・博物館8館パス (国立考古学
€ (15日以内に8館の見学可能) 窓口

美術館・博物館4館パス (上記リスト



PÁGINA OFICIAL DE TURISMO DE LA CIUDAD DE MADRID

